



NPO法人
エコネット近畿

特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター

2024 年度事業計画書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

もくじ

基本方針	2
1. 環境課題解決をめざした事業のコーディネートと収益化	3
• 1-1 団体の総合的な支援	
• 1-2 企業のSDGs支援	
• 1-3 行政支援	
2. 人材育成	4
• 2-1 講師及び委員の提供、オンライン講座支援	
• 2-2 近畿地方ESD活動支援センターの運営	
3. 助成財団との連携	5
• 3-1 助成サミットの開催	
4. 環境・中間支援ネットワークの構築・模索	6
• 4-1 会員団体交流会	
• 4-2 きんき環境館運営業務	
• 4-3 ESD近畿会議	
• 4-4 各種ネットワーク、会議、プロジェクト等への参画	
5. その他	8
• 5-1 個別相談業務	
• 5-2 ホームページ、メールニュース、SNSによる情報発信・公開	
運営体制	9
会員の目標	10

2024 年度 基本方針

事業期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

基本方針

① 中期計画案の策定

2022 年度末をもって前回の中期計画に定められた期間が終了しているが、その後の中期計画が定められないまま現在に至っている。2024 年度は、運営会議や理事会を通して、今後の当法人のあるべき姿を描き、2025 年 4 月から 2028 年 3 月までを期間とする中期計画の策定を目指す。

② 環境課題解決をめざした事業のコーディネートと収益化

地域で取り組みを進める団体に対して、資金調達のサポートを主とした多様な支援を、より充実した形で実施する。これまで継続して支援している団体への支援に加えて、新たな団体の資金調達支援も行い、当法人との信頼に基づいた関係構築に取り組む。

③ 助成財団との連携

「助成サミット」については、昨年度、予定していた回数の実施ができなかったが、過去に参加のあった助成財団からは、これまでのような複数開催を希望する声が事務局に届いている。助成財団の要望もしっかりと確認しながら、現場で活動する環境団体等がより取組を促進するために効果的な助成の仕組みや助成を必要としている団体に的確に助成金の情報を届ける方法等について助成財団と共に考える。今年度は、新たな助成の仕組みのスタートに当たり、地域及び団体へのヒアリング等のサポートを実施することが決まっている助成財団もあり、これまでに加えて、助成財団との連携が進むことが期待される。

④ きんき環境館、近畿 ESD センターの安定した運営

2023 年度から請け負っているきんき環境館及び近畿 ESD センターの業務について、2024 年度以降も安定した運営ができる体制を整える。2023 年度は、きんき環境館及び近畿 ESD センター業務が初年度ということもあり、想定以上の業務ボリュームがあり、当法人の本来業務との業務バランスが取れず、当初の事業計画を変えざるを得ない状況となってしまった。今後、当法人の本来業務ときんき環境館及び近畿 ESD センター業務が相乗効果をもたらせられるように、ビジョンを持ち、計画的に業務を実施していく。

1. 環境課題解決をめざした 事業のコーディネートと 収益化

1-1 団体の総合的な支援

目的

- ① 団体の目的及び現状を捉え、課題解決に向けた支援を行う
- ② 資金調達の支援を中心に、事業の伴走支援、組織基盤強化の支援等を行う
- ③ 上記により、各地の団体の活動を活性化することで、持続可能な地域づくりに寄与する

目標 支援団体数 3団体

団体の目的及び現状について対話を通じて把握する。活動（事業）・組織体制・財源を理解し、活動（事業）が継続的に発展するよう課題解決に向けた支援を行う。特に、当法人がこれまで「資金調達セミナー」や「助成サミット」を通じて得てきた資金調達に関する強みを活かし、資金調達の支援を中心に行う。各団体の状況に応じて、資金調達の支援だけではなく、伴走支援、組織基盤強化の支援等を行う。

今年度は、3団体程度に絞り、関係構築することでより深い支援に繋げる。

1-2 企業のSDGs活動支援

目的 企業の本質的なSDGs活動の支援

目標 支援企業数 1企業

企業のCSR活動は、本業との連携やマルチステークホルダーでの運営が求められている。一方で、地域と結びつきが少ない企業や本業との接点を見つけられずに困っている企業も存在する。そこで、中間支援として、地域や市民団体の視点を持った上で、こうした企業に対する支援を行う。

1-3 行政支援

目的 行政の環境政策や地域課題解決の支援

目標 支援行政数 1

行政にも相談やアドバイスを求められる中間支援になるため、行政の相談や委託事業等に積極的に応募し、担当課との関係性を深める。

2. 人材育成

2-1 講師及び委員の提供、オンライン講座支援

目的

- ① エコネット近畿の取組や各地域の取組を広く周知するために講師を派遣する
- ② 地域の計画策定等に市民社会の意見を反映させるために、委員の提供を行う
- ③ オンラインを活用することで、団体等の活動を広げる支援を行う

目標 講師及び委員の提供 10回
オンライン支援 1回

当法人の取組や、理事の取組、各地域の取組を広く周知するために講師の派遣を行う。地域の計画策定等に関する委員については、中間支援組織として、市民社会の意見を反映させるため要請に応じて積極的に引き受ける。

ハイブリッドでのセミナーや講座、交流会については、対面実施での開催が増えてきているものの、遠方からの参加を想定した場合等、必要性は一定残っている。オンラインのサポートをすることで各地域の取組がさらに広がることも想定されるため、引き続き支援を行う。

2-2 近畿地方 ESD 活動支援センターの運営

目的 ESD での人材育成により、地域の活動や課題解決の促進につなげる。

近畿 ESD センターの運営により、地域の環境活動やそのほかの活動と教育が結びつき、多様な人々が学び合う場作りが近畿圏で促進できる状態にする。今年度については、自治体環境部局、教育委員会、学校に焦点を当てて、学び合いの場づくりを行う。

3. 助成財団との連携

3-1 助成サミットの開催

目的

- ① 助成財団同士の情報交流の場の提供
- ② 助成財団とのネットワーク強化

目標 助成財団からの専門的な相談

助成財団の助成金制度の運営時の課題解決やネットワーク構築を通し、より環境活動が促進されることを目的として、助成財団が情報交流する場をオンラインで提供する。助成財団とのネットワークを強化し、共に環境活動が促進される助成制度の在り方、中間支援組織の協力、サポートの仕方を議論することで、より活動団体の活動促進につながるよう支援する。

今年度は、昨年度の参加者との意見交換の内容をもとに開催内容を検討する。

【実施日程】 2024年8月、10月、12月、2025年2月（予定）

【実施場所】 オンライン（Zoom ミーティング） ※1回は対面も検討する

【対象者】 環境活動支援に取り組む助成財団

【内容】 講師による話題提供、課題の発表、全体ディスカッション

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

4-1 会員団体交流会

目的

- ① 会員の相互支援
- ② 会員数の拡大
- ③ 会員の活動（事業）の現状把握

ここ数年で、各団体の活動状況等も変化が生じてきているものと考え、互いに状況を把握できていないところが多い。そこで、会員団体が集まり、情報共有し、ネットワークを構築する場を提供する。今年度は、各団体の活動状況を知り、会員同士が改めてつながることのできる場を企画する。年に1度の大阪市内での交流会とその後に実施する各団体の地域で実施する交流会の2回を想定。交流会の企画に向けては、会員の活動フィールドを職員が訪れ、現場を学び、交流につなげる。

4-2 きんき環境館運営業務

目的

- ① 近畿圏での中間支援機能について、情報、事例を集積する
- ② それぞれに合わせた情報提供を行う

環境省近畿地方環境事務所と協働で運営し、地域課題解決のハブとなるため、地域の様々な活動をしている組織や人の情報や事例を集め、ニーズに合わせた情報提供、支援を行う。

また、地域循環共生圏や人と自然の共生拠点（OECM）等の推進も行っていく。

4-3 ESD 近畿会議

目的

- ① 全国や近畿圏での同分野、他分野、セクターを越えたネットワークの構築
- ② ESDに関する様々な情報の入手

ESD や環境に関する中間支援団体が集まり、ESD に関わる知識と議論、団体交流の場づくりを行う。（2か月に1度程度開催予定）

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

4-4 各種ネットワーク、会議、プロジェクト等への参画

目的

- ① 全国や近畿圏での同分野、他分野、セクターを越えたネットワークの構築
- ② 持続可能な社会の実現に向けた様々な情報の入手

- SDGs 市民社会ネットワーク（SDGs ジャパン）地域ユニットへの参加
月に1度開催される地域ユニットに参加し、全国のSDGs達成に向けた市民社会の動きを把握する。
- 再エネプロジェクト in 京都
ミーティングに参加し、広報協力などを行う。
- G7 コアリション関西（大阪4団体定例会議）
関西でのまちづくりや福祉に関わる団体と月1回の交流を行い、ネットワークを強化する。
- リンクアップフォーラム
隔月のフォーラムに参加し、企業等のCSRやESG関連部署と意見交換を行う。
- その他
必要に応じて情報収集、意見交換、ネットワーク構築等のために各会議等に参加する。

5. その他

5-1 個別相談業務

目的

- ① 情報の提供、課題解決による環境活動の促進
- ② ニーズに合わせた情報提供・広報協力・課題解決による信頼の獲得

環境情報や環境活動に関する質問及び相談を、電話・メール・来所にて随時受け付ける。

5-2 ホームページ、メールニュース、SNS による情報発信・公開

目的

- ① 人的資源、ネットワークを見せることで、中間支援としての信頼を獲得
- ② 他団体、行政、企業の広報協力を行うことで、環境活動を促進
- ③ 会員やつながりのある団体とのネットワークを強化
- ④ エコネット近畿の支援方法をわかりやすく提示（支援メニューなど）

目標 ホームページのアクセス数の増加

ホームページを刷新したことで、募集中の情報が見やすくなり、理事やスタッフの顔もわかりやすくなった。今後、エコネット近畿の活用の仕方が分かるように作成した対象ごとのページを運用しながら、支援メニューや各ページの記載方法等の検討し、使いやすさ、見やすさを追求していく。

1 役員等の数

- ・理事長 1人
- ・副理事長 3人
- ・理事 10人
- ・監事 2人

2 2023年度総会の開催

【実施日時】2024年6月30日（日） 14:30~17:00

【実施場所】大阪市立生涯学習センター 第2研修室 +オンライン
大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 6F

【対象者】エコネット近畿 正会員

【内容】審議事項

第1号議案	2023年度 事業報告書	承認の件
第2号議案	2023年度 活動計算書、監査報告	承認の件
第3号議案	2024年度 事業計画書（案）	承認の件
第4号議案	2024年度 活動予算書（案）	承認の件
第5号議案	事務局組織規程 改正案	承認の件
第6号議案	旅費及び交通費に関する規程 改正案	承認の件

3 理事会の開催

- ・2024年度の理事会の開催については、年4回以上とする。

【実施日時】2024年4月、5月、8月、12月、2024年3月を予定

【実施場所】オンライン（Zoom ミーティング）又は貸会議室

4 運営会議・プロジェクトチームの開催

事業運営にかかわる事項について意見交換が必要な際に、事務局が召集・開催する。
また、運営会議の中で、2025年度以降の中長期計画の策定を行う。

会員の目標

会員目標

昨年度は、近畿圏から遠方に転居することや職場の退職に伴う退会者のほか、連絡が取れなくなった団体も多くいたため、会員は減少傾向にある。新型コロナウイルス感染拡大以降、特に連絡が取れていない方もいることから、現会員の活動フィールド訪問およびヒアリングを実施する。また、新しい職員の研修も兼ねて、希望する職員も同行し実施することを検討する。

また、訪問した団体の分野・テーマに関心がある人などを集めた各地での交流会や、会員を対象とした活動報告の場を設けるなど、会員内外の交流の場の開催を、現会員と連携しながら検討する。

会 員（団体・人）		2022 年度 実績	2023 年度 実績	2024 年度 計画
正 会 員	団 体	32	30	30
	個 人	25	24	24
	企 業	2	2	2
賛 助 会 員	団 体	22	16	16
	個 人	20	20	20
	企 業	0	0	0
会員数合計		101	92	92

寄付のお願い

当会の自主事業を支える使途自由な財源として寄付金があります。
持続可能な地域づくりをコーディネートするために活用させていただきます。
どなた様でも、いくらからでも、受け付けております。
皆様からの温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

◆銀行振込の場合

・りそな銀行 南森町支店 普通 **0129580**

名義 (特非) 近畿環境市民活動相互支援センター
トクビ) キンキカンキョウシミンカツドウソウゴシエンセンター

・ゆうちょ銀行 【店名】 四一八 普通預金 **7924331**

トクビ) キンキカンキョウシミンカツドウソウゴシエンセンター

◆郵便振替の場合

口座番号 **00960-9-109110**

加入者名 NPO 法人 エコネット近畿

他金融機関からの振込用口座番号

〇九九 (ゼロキュウキュウ) 店 (099) / 当座 / **0109110**



NPO 法人エコネット近畿

(特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター)

〒533-0033

大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目17-5 ステューディオ新大阪 223号

TEL : 06-6881-1133 FAX : 06-7777-2261

Email : jimukyoku@econetkinki.org URL : <https://econetkinki.org/>